

明星

亀山市立白川小学校だより
第22号
平成28年6月15日（文責 浅熊）

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

5年生 安全の里介護体験

14日（火）車に乗り、「安全の里」におじゃました5年生10人。

早速、準備してきた荷物を下ろし、会議室で職員の方にご挨拶をして、特養（入所されている方）チームとデイ・サービスを利用されている方チームの2班に分かれて、活動が始められました。

特養チームは、たいちさん、ほのかさん、こうだいさん、まいさん、ことねさん。

デイ・サービスチームは、こはるさん、なつみさん、なるはさん、うららさん、のぞみさんの5人ずつです。

特養チームは、ラウンジで自己紹介からはじまりました。デイ・サービスの方は、施設にやってきた方にお茶を入れてあげたり、となりに座ってお話を聞いたり最初はとまどいながらも、だんだんとなれていきました。自分たちで考えたゲームなども一緒にしていただいたり、入浴後のお世話をしたりと、あっという間の一日になりました。疲れたけれど、みんなのやりきった表情が頼もしく思えた日でした。

最後の反省会では、施設の方から「いつもより入所者の方の表情がとても明るく、楽しそうでした。みんなのおかげです。」とうれしい感想もいただくことができました。

